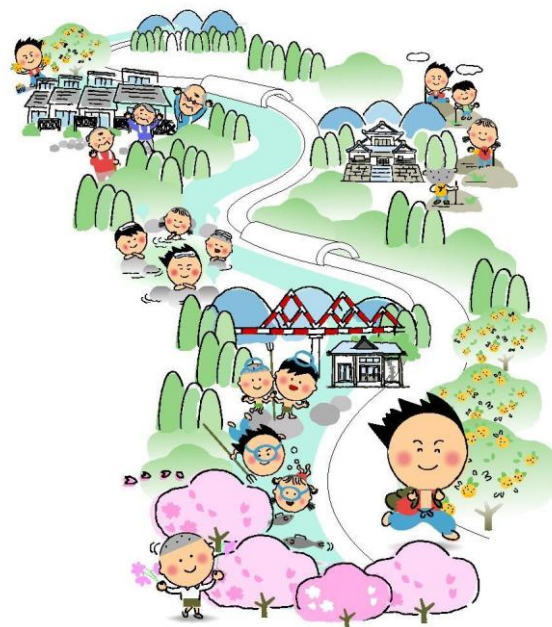


西米良村 DX 推進計画

令和 8 年度～令和 12 年度



令和 8 年 3 月



西米良村

目次

はじめに ～村長の想い～	- 5 -
第 1 章 DX 推進計画策定の背景.....	- 7 -
第 2 章 西米良村の目指す姿	- 9 -
DX 基本方針.....	- 10 -
重点取組分野	- 11 -
第 3 章 個別施策.....	- 12 -
① 行政 DX 効率的で柔軟な行政運営.....	- 13 -
【施策 1】 デジタル人材の育成・確保	- 13 -
【施策 2】 職員情報共有ツール整備	- 13 -
【施策 3】 生成 AI の活用	- 14 -
【施策 4】 ペーパーレス化の推進.....	- 14 -
【施策 6】 業務効率化.....	- 15 -
【施策 7】 セキュリティ向上.....	- 16 -
② 村民 DX 安心で便利な暮らしの実現.....	- 17 -
【施策 1】 窓口サービスの充実	- 17 -
【施策 2】 村民への連絡手段の確保.....	- 17 -
【施策 3】 村 HP の充実	- 18 -
③ 観光 DX にしめらの魅力を全国に発信.....	- 19 -
【施策 1】 観光施設のデジタル化.....	- 19 -

【施策 2】 効果的な情報発信	- 19 -
④ 防災 DX 命と暮らしを守る備えの強化	- 20 -
【施策 1】 遠隔監視システム導入	- 20 -
【施策 2】 システム統合	- 20 -
【施策 3】 地形の可視化	- 21 -
【施策 4】 ドローン導入	- 21 -
⑤ 医療福祉 DX 見守りとつながりのハイブリッド	- 22 -
【施策 1】 高齢者のデジタルデバйд対策	- 22 -
【施策 2】 マイナンバーカードの有効活用	- 22 -
【施策 3】 オンライン診療の導入	- 23 -
⑥ 教育 DX 小規模だからこそできる教育	- 24 -
【施策 1】 教員の働き方改革	- 24 -
【施策 2】 デジタルを活用した教育の充実	- 24 -
⑦ 産業 DX 農業・林業のスマート化・高付加価値化	- 25 -
【施策 1】 スマート農業の推進	- 25 -
⑧ 地域交通 DX ライドシェアの導入	- 26 -
【施策 1】 ライドシェアシステムの導入	- 26 -
第 4 章 推進体制・進捗管理	- 27 -

はじめに ～村長の想い～

村長あいさつ

西米良村では、「村民幸福度の高い持続可能な村づくり～1,000 人が笑う村～」を基本理念に掲げ、活力ある村づくり、幸せ度の高い村づくり、安心安全で持続可能な村づくり、そして人口減少を緩やかにする人づくりの4つの柱のもと、村づくりを進めています。

この理念の実現には、限られた人材と資源の中でも、知恵と工夫を活かしながら持続可能な仕組みを築くことが欠かせません。そのために、私たちは「地域社会 DX（デジタルトランスフォーメーション）」を積極的に推進してまいります。

小さな村だからこそ、デジタル技術を上手に取り入れることで、行政や地域活動の効率化を進め、住民の負担を軽減することができます。しかし、私たちが目指す DX は、単なるデジタル化ではありません。デジタルの充実によって、むしろ人と人とのつながりや地域のぬくもりといった「アナログの豊かさ」をより深めることこそが、真の目的です。

本計画では、デジタルを活用した住民サービスの向上、地域防災や教育、交通などの分野での課題解決を通じて、誰もが安心して笑顔で暮らせる村を目指していきます。DX の力を原動力として、西米良村らしい「人のあたたかさに支えられたデジタル社会」を築いてまいります。



西米良村長 黒木 竜二

第1章 DX 推進計画策定の背景

1. DX（デジタルトランスフォーメーション）とは

近年、国や自治体において「DX（デジタルトランスフォーメーション）」という言葉が広く使われるようになっていきます。

DXとは、「デジタル技術を活用して、地域や組織の仕組みを変革し、より良い社会を実現すること」を意味します。これまで行政手続きや地域の活動は、人の手や紙を中心に行われてきました。しかし、人口減少や少子高齢化により担い手不足が深刻化する中、地域の支え合いや暮らしを守る機能が弱まり、これまで当たり前だった安心な生活の継続が難しくなっています。今後は、インターネットやデータ、AI（人工知能）などの技術を活用し、住民サービスの向上や業務の効率化、地域課題の解決を図ることが求められています。

DXは単なる「デジタル化」ではありません。これまでの仕事の進め方や仕組みそのものを見直し、デジタルの力で新しい価値を生み出す取り組みです。

2. DX 推進に関する国の動向

国においては、「デジタル田園都市国家構想」のもと、地域社会の持続可能な発展に向けたデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進が重要政策として位置づけられています。令和6年6月に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」では、地方自治体に対し以下の取り組みが示されています。

- 自治体情報システムの標準化およびガバメントクラウドへの移行
- 行政手続のオンライン化の推進
- データ連携や AI 等の新技術の活用による課題解決
- デジタル人材の確保と育成に向けた支援の強化

また、総務省は「地域社会 DX 推進パッケージ」を通じて、市町村における地域課題の整理や、DXによる解決策の立案・実装を一体的に支援する取り組みを実施しています。さらに、都道府県においては、広域的な支援体制の整備が進められており、市町村に対するデジタル専門人材のプール化や、相談支援体制の構築が推進されています。

3. 西米良村の現状

西米良村では、「村民幸福度の高い持続可能な村づくり」という基本理念のもと、活力ある村づくり、幸せ度の高い村づくり、安心・安全で持続可能な村づくり、人口減少を緩やかにする人づくりという4つの柱に沿って村政運営を行っています。

人口減少が進む中、こうした理念を現実にしていくためには、デジタル技術の活用が欠かせないため、西米良村に必要なDXの推進を行います。

またDX推進計画を策定することで、現状の課題を明確化し、行政内部の業務効率化や住民サービスのデジタル化、地域全体の活力向上を体系的かつ段階的に進めることが可能となります。また、庁内外の関係者との認識の共有やそれによる連携の円滑化等のメリットもあります。

このことから、村民同士の物理的なつながりや暮らし＝アナログの維持・向上に向けた、「デジタルの充実によるアナログの充実」を目指すためのDX推進計画を策定しました。

第2章 西米良村の目指す姿

DX 基本方針

デジタルの充実によるアナログの充実

我が国においては、少子高齢化の進行に伴い、全国的に人口減少が加速しており、地域社会の維持や行政サービスの提供体制に大きな影響を及ぼしています。特に地方部においては、担い手不足や移動手段の確保、生活サービスの縮小など、日常生活に直結する課題が顕在化している状況にあります。

こうした社会情勢の中、西米良村においても人口減少は例外ではなく、今後さらに人口規模が縮小していくことが見込まれています。一方で、限られた人材や資源の中でも、村民一人ひとりが安心して暮らし続けられる地域社会を維持していくことが求められています。

このような課題への対応として、近年、デジタル技術の活用が注目されています。デジタルの導入は、単なる効率化や省力化を目的とするものではなく、人と人とのつながりを補完し、支え合いを持続させるための手段として位置付けることが重要です。

すなわち、デジタルの充実を図ることにより、対面での支援や見守り、地域活動といったアナログの価値をより一層高め、限られた人員でもきめ細やかな対応が可能となる社会の実現が期待されています。

人口が減少する時代だからこそ、デジタルとアナログを対立させるのではなく、相互に補完し合う形で活用することが、持続可能な地域づくりに不可欠となっています。このような社会の実現に向け、西米良村では、「デジタルの充実によるアナログの充実」を基本方針として掲げ、各分野におけるDXの取組を総合的に推進していきます。

デジタル技術を活用することで業務や仕組みを効率化し、その成果を人にしかできない支援や対面でのつながりに還元することで、村民一人ひとりが安心して暮らし続けられる地域社会の構築を目指すものです。

その具体的な取組の方向性として、次の8つの柱を設定します。

- ① **行政DX** 効率的で柔軟な行政運営
- ② **村民DX** 安心で便利な暮らしの実現
- ③ **観光DX** にしめらの魅力を全国に発信
- ④ **防災DX** 命と暮らしを守る備えの強化
- ⑤ **医療福祉DX** 見守りとつながりのハイブリッド
- ⑥ **教育DX** 小規模だからこそ実現できる教育の充実
- ⑦ **産業DX** 農業・林業のスマート化および高付加価値化
- ⑧ **地域交通DX** ライドシェアの導入による移動手段の確保

これら8つの柱を相互に連携させながら推進することで、人口減少下においても村民幸福度の高い、持続可能な村づくりにつなげていきます。

重点取組分野

① 行政 DX 効率的で柔軟な行政運営

行政 DX では、デジタル人材の育成・確保を進めるとともに、職員間の情報共有ツールの整備や生成 AI の活用、ペーパーレス化を推進します。あわせて、テレワーク体制の構築や業務効率化、情報セキュリティの向上に取り組み、持続可能で柔軟な行政運営を目指します。

② 村民 DX 安心で便利な暮らしの実現

村民 DX では、窓口サービスの充実や利便性向上を図るとともに、行政情報を確実に届けるための連絡手段の確保に取り組みます。また、村ホームページの内容や機能を充実させ、必要な情報に分かりやすくアクセスできる環境を整備し、安心で便利な暮らしを支えます。

③ 観光 DX にしめらの魅力を全国に発信

観光 DX では、観光施設のデジタル化を進め、オンライン予約システム等の導入により利便性の向上を図ります。また、SNS や村ホームページを有効活用し、にしめらの魅力やイベント情報を効果的に発信することで、交流人口・関係人口の拡大につなげていきます。

④ 防災 DX 命と暮らしを守る備えの強化

防災 DX では、インフラ設備を安全に活用するためデジタル技術を導入し、管理体制の高度化を図ります。あわせて、庁内の各種管理台帳システムの統合や地形情報の可視化、ドローンの活用により、災害時の迅速な対応と防災力の強化を目指します。

⑤ 医療福祉 DX 見守りにつながるハイブリッド

医療福祉 DX では、高齢者が安心してデジタルを活用できるようデジタルデバインド対策に取り組むとともに、マイナンバーカードの有効活用を進めます。また、通院負担の軽減を目的にオンライン診療の導入を検討し、切れ目のない医療・福祉体制を構築します。

⑥ 教育 DX 小規模だからこそできる教育

教育 DX では、校務 DX の推進により教員の業務負担軽減と働き方改革を進めます。また、AI の活用などデジタル技術を取り入れた教育の充実を図り、保護者を含めたデジタル活用を推進することで、学校・家庭・地域が連携した教育環境を整えます。

⑦ 産業 DX 農業・林業のスマート化・高付加価値化

産業 DX では、スマート農業の推進により作業の効率化や省力化を図るとともに、生産物の品質の安定・統一を目指します。デジタル技術の活用により農家間の品質格差を解消し、負担を軽減しながら収益性を高める持続可能な農業経営につなげていきます。

⑧ 地域交通 DX ライドシェアの導入

地域交通 DX では、ライドシェア導入の検討にあたり、安全で円滑な運行を確保するための運行管理システムについて検討を行います。あわせて、利用ニーズや費用対効果を総合的に検証し、本村にとって最適な地域交通の在り方を判断していきます。

第 3 章 個別施策

① 行政 DX 効率的で柔軟な行政運営

【施策 1】 デジタル人材の育成・確保

施策概要				
庁内のデジタル推進体制の構築等を通じた職員全体のデジタル意識の普及や、デジタル専門職員の確保を行い、庁内のデジタル人材の育成や確保を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> デジタル推進室・デジタル特命チームの設置によるデジタル推進体制の構築 デジタルの活用促進に向けた職員間の情報共有 デジタル業務の一部委託（地域おこし協力隊・地域活性化企業人の活用等） 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	デジタル人材の確保	デジタル研修の開催・参加		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> デジタル企業を村内に「1 社以上」誘致します 業務効率化を図るために、「各課 1 名以上」庁内のデジタル研修を完了させます 				<ul style="list-style-type: none"> 総務課 むら創生課

【施策 2】 職員情報共有用ツール整備

施策概要				
職員間の連絡や情報連携について、ツールを整備し、効率化を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 職員間の情報連携ツールの導入・利活用促進 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	職員間の情報連携ツールの導入			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和 8 年度までに職員間の情報連携ツールを導入します 				<ul style="list-style-type: none"> 総務課

【施策 3】 生成 AI の活用

施策概要				
業務効率化のために生成 AI を導入し、安全に活用を促進します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 議会の文字起こし 生成 AI の導入検討 生成 AI の活用方法の検討 生成 AI の活用方法の研修 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	生成 AI の導入	生成 AI の活用方法（業務効率化）の研修		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 職員の生成 AI 研修の受講率を「令和 8 年度 50%以上、令和 12 年度 90%以上」にします 				<ul style="list-style-type: none"> 総務課 議会事務局

【施策 4】 ペーパーレス化の推進

施策概要				
庁内外の各種申請や管理の場面において、ペーパーレス化を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 出退勤記録の電子化の検討 議会における IoT 機器の活用 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	会計業務のデータ化 議会のペーパーレス化	全課でのペーパーレス化の検討・実装化		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 出退勤記録の電子化について、令和 8 年度中に検討体制の立ち上げ、令和 12 年度までに導入の可否を決定します 議会にて、令和 8 年度に完全ペーパーレスを達成」します 				<ul style="list-style-type: none"> 全課

【施策 5】 テレワーク体制構築

施策概要				
働き方改革の一環として、役場職員が必要に応じてテレワークができる体制を構築します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> • 新たなリモートワークシステムの構築検討 • テレワークを円滑に実施するための研修の実施 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	業務効率化検討	出張時のパソコン持ち出し体制の構築、テレワーク、フレックスタイムの検討		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> • デジタル研修（情報セキュリティ・ツール利用法）の受講率を「毎年 30%以上」にします • 各課にテレワーク用のパソコンを「1 台」整備します 				<ul style="list-style-type: none"> • 総務課

【施策 6】 業務効率化

施策概要				
デジタルを活用した庁内の業務効率化に向け、環境整備を実施します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> • 大規模容量データの送信が可能な環境構築 • PDF データ加工ソフトの整備 • オンライン会議の主催が可能な環境構築 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
庁内行政 DX 活用の検討	業務効率化 検討	大規模容量送信、PDF データ加工ソフトの整備 オンライン会議リンクの主催が可能な環境の構築	その他、業務効率化についての検討・推進	
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> • 令和 10 年度までに、全職員が大規模容量データの送信、PDF 加工ソフトの使用、オンライン会議の主催が可能な環境を構築します 				<ul style="list-style-type: none"> • 総務課

【施策 7】 セキュリティ向上

施策概要				
庁内業務でのアナログ対応による、セキュリティインシデントのリスク軽減を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> • USB メモリの廃止 • FAX の集約検討 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> • 庁内での USB メモリの利用件数を「毎年 20% ずつ削減し、令和 12 年度で 0 件」にします • 庁内に設置されている FAX 回線数を「令和 12 年度までに 1 台」に集約します 				<ul style="list-style-type: none"> • 総務課

② 村民 DX 安心して便利な暮らしの実現

【施策 1】 窓口サービスの充実

施策概要				
窓口サービスの向上に向け、書かない窓口をはじめとする各種サービスの充実や利用促進を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 書かない窓口システムの活用促進 電子申請の導入 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
書かない窓口の利用促進				
	書かない窓口の増設検討	書かない窓口の増設		
	電子申請の導入検討	電子申請の導入		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 対象手続きのうち、書かない窓口システムを利用した割合を「令和 12 年度までに 70%以上」にします 				<ul style="list-style-type: none"> 村民課

【施策 2】 村民への連絡手段の確保

施策概要				
自治体 SMS や村の公式 LINE を活用し、村民の皆様への連絡手段を確保します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 自治体 SMS の導入 村公式 LINE の導入 議会の広報方法（録画配信等）の検討 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
村民サービスの DX 検討	自治体 SMS の活用検討	自治体 SMS の導入		
	公式 LINE 導入の検討	公式 LINE の導入		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和 9 年度までに SMS による行政情報配信機能の導入を検討します 令和 9 年度までに村公式 LINE の導入を検討します 				<ul style="list-style-type: none"> 全課

【施策3】 村 HP の充実

施策概要				
村民の皆様への行政連絡の拡充に向け、HP の更新やリニューアルの検討を実施します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 各課による HP の更新及び更新頻度の増加 イベント実施 1 か月前の新着情報欄への掲載 AI チャットボットの導入 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
村民サービスの DX 検討	HP リニューアル			
HP 更新の検討				
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 各課による HP の更新を「年間 10 件以上」実施します HP のリニューアルの検討を、令和 12 年度までに完了します 				<ul style="list-style-type: none"> 全課

③ 観光 DX にしめらの魅力を全国に発信

【施策 1】 観光施設のデジタル化

施策概要				
観光客の増加や利便性向上のために、宿泊施設のデジタル化を推進します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> カードキーの導入 オンライン予約システムの導入 キャッシュレス決済システムの導入 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
オンライン予約システム導入検討	オンライン予約システム導入	カードキー導入へ向けた検討・財源確保		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 対象施設におけるカードキー設置導入検討を令和 12 年度までに完了します 観光施設における、オンライン予約の導入を令和 9 年度までに完了します 				<ul style="list-style-type: none"> むら創生課

【施策 2】 効果的な情報発信

施策概要				
効果的な情報発信を行い、観光需要を創出します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> SNS や HP の有効活用 効果的なメディアへの掲載方法の検討 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
効果的な情報発信検討	SNS、HP 等の活用			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> LINE の情報発信に係るオープンチャットの参加者数を、「令和 8 年度までに 800 人、令和 9 年度までに 1000 人」にします 				<ul style="list-style-type: none"> むら創生課

④ 防災 DX 命と暮らしを守る備えの強化

【施策 1】 遠隔監視システム導入

施策概要				
インフラ設備をより安全に活用するために、デジタルを活用します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 上下水道等の施設の遠隔監視による夜間作業減少 現状把握のオンラインシステム化 移動時のネットワーク確保 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
防災の DX 活用検討	上下水道施設を始めとする施設の遠隔監視システムの導入検討			
	山間部でも通信可能な端末の導入			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 上下水道の全ての施設において、自動監視のシステムを導入できないか令和 12 年度までに検討します 移動時にも通信可能な連絡手段を導入します 				<ul style="list-style-type: none"> 建設課

【施策 2】 システム統合

施策概要				
効率的な情報管理に向け、庁内の各種管理台帳のシステム統合を検討します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 村道、林道、上下水道、地籍図の管理台帳システムのデータ一元化検討 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
防災の DX 活用検討	各種管理台帳システムの一元化の可否検討	村道、林道、上下水道、地籍図等のシステムの一元化検討		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和 9 年度までに庁内の管理台帳システムのデータの一元化について実施の可否を決定します 				<ul style="list-style-type: none"> 総務課 村民課 建設課

【施策 3】 地形の可視化

施策概要				
地形を可視化するシステムを導入することにより、災害等の危険予測の精度を向上させます				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> • 地形の 3D 化 • ハザードマップの精緻化 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
防災の DX 活用検討	地形を可視化できるシステム導入に向けての検討			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> • 令和 12 年度までに、地形の可視化に係るシステムの導入要否を検討します 				<ul style="list-style-type: none"> • 総務課 • 農林振興課

【施策 4】 ドローン導入

施策概要				
危険地や災害地等の確認に向け、多様な場面での活用が想定されるドローンの活用を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> • カメラや熱画像カメラ、高精度測位機能等を備えた、ドローンの高性能モデルを整備 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
防災の DX 活用検討	横断した業務活用が見込まれるドローンの導入	ドローンの活用促進		
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> • 横断した業務活用が見込まれる高性能なドローンを、令和 9 年度までに整備します • ドローンを活用した業務（点検・調査・撮影等）の件数を「各年度で 6 件以上」にします 				<ul style="list-style-type: none"> • 総務課 • 農林振興課 • 建設課

⑤ 医療福祉 DX 見守りかつながりのハイブリッド

【施策 1】 高齢者のデジタルデバインド対策

施策概要				
デジタルデバインドの対策として、高齢者がデジタルに触れる機会を創出します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者向けのデジタル講習会の実施、オンラインシステムの構築 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
医療福祉の DX 活用検討	高齢者がデジタルに触れる機会をつくる、高齢者用のデジタル講習会の実施			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> デジタル講習会を「年間 1 回以上」開催します 				<ul style="list-style-type: none"> 福祉健康課

【施策 2】 マイナンバーカードの有効活用

施策概要				
マイナンバーカードの保険証としての活用を促進します				
また、各種申請、各種証明についても同様にマイナンバーカードの利用促進を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> マイナ保険証の利活用促進 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
医療福祉の DX 活用検討	マイナンバーカードの有効利用の検討と、村民への利用促進			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 診療所でのマイナ保険証利用率を「令和 8 年度 65%以上、令和 9 年度 70%以上」にします 				<ul style="list-style-type: none"> 福祉健康課 診療所

【施策3】 オンライン診療の導入

施策概要				
遠隔医療体制を整備し、待ち時間の削減や現役世代の受診控えの解消を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 定期薬処方時のオンライン診療の導入の検討 				
スケジュール				
令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
医療福祉のDX活用検討	定期薬処方時のオンライン診療の導入について検討			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和12年度までに、オンライン診療の導入可否について検討します 				<ul style="list-style-type: none"> 診療所

⑥ 教育 DX 小規模だからこそできる教育

【施策 1】 教員の働き方改革

施策概要				
校務 DX を引き続き推進し、教員の働き方改革を実現します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 校務システムの更新 クラウド環境の整備 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
校務 DX による教員の働き方改革の検討				
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 全教職員が校務システムを活用します 教職員の「全員が月 1 回以上」共有サーバーにアクセスします 				<ul style="list-style-type: none"> 教育総務課

【施策 2】 デジタルを活用した教育の充実

施策概要				
タブレット教育の充実や、総合的な探究学習へのデジタルの活用を促進します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 生成 AI の活用 保護者を含めたデジタル活用の推進 総合的な探究学習へのデジタル機器の活用 タブレット教育の充実 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
教育へのデジタルの活用方法検討及び実施				
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 年間授業のうちの「80%以上の授業」でタブレットを利用します 				<ul style="list-style-type: none"> 教育総務課

⑦ 産業 DX 農業・林業のスマート化・高付加価値化

【施策 1】 スマート農業の推進

施策概要				
スマート農業を活用した業務の効率化や品質の統一・向上に向け、楽しんで稼ぐ意識の醸成、農家の品質格差をなくす事による経費挽回の仕組みづくりの構築を図ります				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> スマート農業の関連機器（選果機等）の導入 スマート農業の推進に係る勉強会の開催 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
	選果機導入の検討	選果機導入		
スマート農業導入の検討	スマート農業の勉強会の開催			
	関連機器の随時導入			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和 9 年度までに選果機を導入します 選果機などの稼働日数を「年間稼働日数を 60 日以上」に維持します 				<ul style="list-style-type: none"> 農林振興課

⑧ 地域交通 DX ライドシェアの導入

【施策1】 ライドシェアシステムの導入

施策概要				
ライドシェアの導入検討に際し、適切な運行管理のためのシステム整備を検討します				
主な取組内容				
<ul style="list-style-type: none"> 自治体ライドシェアの管理システムの導入 				
スケジュール				
令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
ライドシェア運用システムの検討	システムの導入			
目指す成果				担当課
<ul style="list-style-type: none"> 令和 8 年度中にライドシェアシステムの導入の可否を決定します ライドシェア利用者アンケートで「利便性が向上した」と回答した割合を「70%以上」にします 				<ul style="list-style-type: none"> 村民課

第 4 章 推進体制・進捗管理

1. 推進体制

本計画の推進にあたっては、庁内において研修会を開催するなど職員全体へのデジタル意識の普及・定着を図ります。あわせて、デジタル専門職員の確保に取り組むとともに、庁内における人材育成を進めていきます。

また、計画の円滑な推進に繋げるため、各課の課長補佐で構成する「デジタル特命チーム」を活用し、分野横断的な連携のもと取組を進めます。

2. 進捗管理

本計画の進捗管理については、毎年開催する総合戦略策定委員会と連動して実施します。計画の実施状況や成果を定期的に確認・検証し、その結果を踏まえた改善・見直しを行うことで、PDCA サイクルを着実に回し、計画の実効性と継続的な改善を図っていきます。